

大山敏子 トシコ 英文學者、文學博士。大正三年（二月）二十八日生れ、

昭和五十三年四月十三日没（九二四一七六）。津田塾專門學校本科を經て、

昭和十七年東京文理科大學（英詩英文學専攻）卒。二十五年アメリカ

留學、二十七年津田塾大學教授。夫大山俊一トシキチと共にシエイクスピア學

者として知られた。

著書に「シエイクスピアの心象研究」（昭和）二十八年六月五日篠崎書

林）、「ロシエイクスピアの喜劇」（昭和四十年八月十五日篠崎書林）

等。

